

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	山県市立伊自良北小学校		
実 施 期 間	平成26年11月15日(土)		
実 施 概 要	土曜授業「親子で十六拍子」 ①「ひびく歌声」紹介 ②「十六拍子」発表…○全校児童の演奏 ○保存会の方(篠笛)とのコラボ ③親子で「十六拍子」…○児童から保護者へ伝える ○保護者の演奏発表 ④親子下校		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	46人	計 54人
	地 域 関 係 者	8人	
実 施 状 況	①歌声集会 本年度の重点である「ひびく歌声づくり」の取組の成果を発表する場として合唱を公開した。姿勢・目・口・心の4つのポイントを意識して発表した。 ②「十六拍子」発表 9月運動会後の練習の成果を全校で発表した。その後、6年生児童と保存会の方による篠笛の演奏を全体の場で発表した。 ③親子で「十六拍子」 児童が継続して取り組んでいる「十六拍子」の演奏を保護者に教えた。ステップ10まである「十六拍子」のうち、ステップ1を中心に伝えた。その後、保護者だけによる演奏を位置付けた。 ④親子下校 通学路で地震が起きた時に子どもだけでも身を守る方法や、安全な登下校ができるように気を付けること等について話しながら親子下校をした。		
成 果 及 び 課 題	①歌声集会 「少人数とは思えない声量や表情豊かな合唱でとても惹きつけられ、感動した。機会があれば是非また聞きたい」等、温かい励ましの言葉をたくさん頂けた。「ひびく歌声」を目指した4月からの取組の成果を地域に発信することができた。 ②「十六拍子」発表 9月運動会後の練習の成果を発表した。並び順を1年生を最前列として(通常は6年生が最前列)自信をもって演奏する姿に大きな拍手を得た。 ③親子で「十六拍子」 児童が伝統として取り組んでいる太鼓演奏を保護者と一緒ができるようにとPTA親子活動として行った。実際に叩いてみると難しい、演奏できると楽しい等の保護者の感想や下学年に教えるより家族に教える方が難しかった等、児童の感想があった。太鼓と一緒に叩くことの楽しさを体験できたので、また親子で行いたいという感想が寄せられた。 ④親子下校 通学路のどこがなぜ危険か話し合うことができた。地震では、路上にガラスや瓦の破片が落ちてくる危険がある等、親子で年齢に応じた具体的な話があった。		